



神河咲く物語

第一章

兵庫県神崎郡神河町

新野をたどる

す	水	し	な	ま	水	ら	こ
。	車	て	水	す	路	と	こ
	の	い	車	。	の	生	こ
	復	ま	が	さ	水	え	梅
	活	し	回	わ	の	る	花
	と	た	っ	や	よ	こ	藻
	梅	。	て	か	う	の	水
	花	地	い	な	に	多	路
	藻	域	ま	田	時	年	で
	の	の	す	園	間	草	は
	保	活	。	風	も	に	、
	全	性	か	景	穏	心	き
	に	化	っ	の	や	を	れ
	取	を	て	中	か	い	い
	り	図	は	に	に	や	な
	組	る	18	、	流	さ	川
	ん	た	基	風	れ	れ	に
	で	め	が	情	て	ま	ゆ
	い	に	稼	豊	い	す	ら
	ま	、	動	だ	き	は	ゆ



1 正法寺

- 黄檗山萬福寺末寺
- 寛文13年(1673年)改宗開山
- 門額「慧日山」隠元禅師(萬福寺初代)
- 本堂額「正法寺」木庵禅師(萬福寺2代)
- 聯額「……」即非禅師(萬福寺3代)



3 御所さん

- 塔身に歴応元年(1338年)の文字がある。
- 経筒が出土した。
- 毎年12月第1日曜日に「御所さん祭り」が行われる。



5 立石さん

- 「鋸引」の刑がなされた処と言う伝説がある。
- あちらこちらにあった五輪塔を集めて供養したとも言われている。
- 「天下泰平」「……」の碑



7 水車

- 元禄6年(1693年)以前よりありました。
- 昭和40年頃までは18基あったが、近年3基にまで減っていました。
- 平成18、19年度に8基製作し、遊歩道を整備し花を植えました。



2 熊野神社

- 造営年不詳(1663年?1676年?)
- 願主は上月平左衛門景吉。



4 上月平左衛門顕彰碑

- 上月平左衛門景吉を顕彰する。
- 「鼻ヶ坪」境界争いを治めた。
- 明治30~34年に顕彰碑が建立された。
- 宝永5年(1708年)景吉の子及び孫關所追放となる。



6 長楽寺


- 十一面観音立像。等身大(160m)の一木造り。
- 平安中期(1000年頃)の作。建立年不詳。
- 江戸期に一部修理と金箔を施す。
- 25年ごとに御開帳(次回は2032年)。




8 米搗小屋

- 35時間程搗くと六分つきぐらいになる。
- 胚芽が残る。又熱が出ないのでごはんがおいしい。

ご案内・お問い合わせ先

 神河町田園空間博物館研究会
「咲くまちサロン」まち部会
〒679-3116 兵庫県神崎郡神河町寺前64
神河町地域振興課内
TEL 0790-34-0971 FAX 0790-34-0691

 神河町観光協会
〒679-3112 兵庫県神崎郡神河町鍛冶142-47
神河町観光交流センター(カーミンの観光案内所)内
TEL 0790-34-1001 FAX 0790-34-0777

新野散策マップ

新野水車の里

新野駅下車



6 長楽寺 (黄檗宗)

山登りコース (案内板あり)

水車の郷	正法寺	清水
↓ 12分	↓ 9分	↓ 17分
米搗小屋	熊野神社	長楽寺
↓ 13分	↓ 9分	↓ 20分
	上月さん	梅花藻水路
	↓ 7分	↓ 6分
	梅花藻水路	水車の郷
	↓ 3分	



集会所

5 立石さん

地藏さん

日吉神社 丹

至寺前

地藏さん

清水

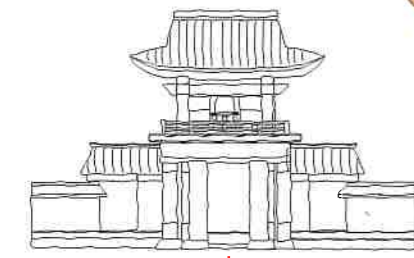
10 梅花藻水路

県道 404

JR 播但線



● 水車と「銀の馬車道」ラッピング電車



1 正法寺 (りっほな山門)

2 熊野神社



3 御所さん

米搗小屋 8

遊歩道

4 上月平左衛門 顕彰碑 古墳

公民館

町道

水車

7

用水路

イベント 物産販売

駐車場

大歳神社 丹

野村

集会所

乗徳寺

9 新野水車の郷

- 水車の修理や格納する所。
- 会議室も併設している。
- イベント時はメイン会場となる。
- 原則毎月第3日曜日に物品販売がある。

10 梅花藻

- 日本固有の種
- 湧き水のあるところに「梅の花」のような花をつける藻。
- 水温14℃~15℃が最適といわれ、又常に湧き水がなければ繁茂しないと言われている。



散策消費カロリー

参考にして下さいね



● 1周するとおおよそ大福餅1個分です

(注) 概算です。メーカーにより若干の違いはあります。

